

3 ひろさき産学官連携フォーラム

(1) 設立の目的

産学官連携（※）による新商品の開発・新事業の展開等を支援することにより新産業の創出を図り、地域経済の活性化に寄与することを目的に、平成17年1月17日に設立。

※弘前大学・青森県産業技術センター等の研究機関、地域産業界、金融機関及び弘前市等の行政・支援機関による幅広い連携。

(2) 組織概要

①会員数（令和4年3月31日現在）

法人会員 87社、個人会員 80名

②事務局

弘前大学研究・イノベーション推進機構、弘前市産業育成課の2機関で構成

(3) 事業内容

①普及啓発・情報提供事業

a) 総会・講演会等の開催

会員の知見・技術の向上と相互のネットワークの構築を図るため、講演会を開催。

b) 講演会の開催（共催）

関係機関等が主催する講演会を共同で実施。

c) 展示会への出展

ひろさき産学官連携フォーラムの紹介及び研究会の研究内容の展示

d) 会員企業と弘前大学教員との情報交換会開催（教員による会員企業訪問）

e) 情報収集・提供（随時）

HP、メールマガジンの配信等による各種情報提供、情報発信を実施。

②調査研究支援事業

a) 既存研究会の運営（通年）

各研究会における調査研究を促進するため、研究会活動に要する経費の一部を助成する。

(ア) 青い森の食材研究会

機能性情報の発信による県産の農水畜産物の研究・販売拡大・ブランド化の普及・促進。

(イ) プロテオグリカン応用開発研究会

プロテオグリカンの機能性を活用した美容、ヘルスケア関連商品の開発。

(ウ) 白神酵母研究会

弘前大学が分離選抜した白神酵母を活用した新商品開発、ブランド化の促進。

(エ) 医工連携研究会

医療あるいは医療関連分野への参入を促進するためのセミナー等開催。

(オ) りんご／さくら和紙研究

弘前市の主要な観光資源である「りんご」と「さくら」の新しい活用方法として、剪定枝を原料とした和紙の作製や新商品の開発。

